

# こんなにあった江戸時代の病気

初編			二編	
当時の病名	現在の病名		当時の病名	現在の病名
疱瘡(ほうそう)	天然痘	大関	胎毒(たいどく)	生まれつきの毒
五疳(ごかん)	疳の虫	関脇	卒中(そっちゅう)	脳血管疾患
悪疾(あくしつ)	治りにくい病気	小結	風邪(かぜ)	かぜ
中風(ちゅうふう)	脳血管疾患	前頭	禹齒(うし)	虫歯
癩(しゃく)	胃痛など		癩癩(てんかん)	神経疾患の一種
逆上(のぼせ)	のぼせ		起利(おこり=瘧)	マラリア
黄疸(おうだん)	黄疸		眩暈(めまい)	めまい
咳(せき)	咳		骨瘡(ほねかさ)	梅毒の一症状
乱心(らんしん)	精神疾患		水腫(すいしゅ)	むくみなど
癩疔(ようちょう)	できもの		血の道	婦人病全般
病目(やむめ)	眼病全般		両湿(りょうしつ)	梅毒
便毒(べんどく)	梅毒の一症状		寝冷(ねびえ)	ねびえ
呑過(のみすぎ)	酒の飲みすぎ		食傷(しょくしょう)	食中毒など
鼻風(はなかせ)	かぜ		霍乱(かくらん)	急性胃炎など
白雲(しらくも)	皮膚病の一種		魚の目(うおのめ)	皮膚病の一種
吐逆(とぎやく)	吐く症状全般		足、風疾(ふうしつ)	中風の後遺症
雁瘡(がんそう)	慢性湿瘡		落馬、腰打	落馬によるケガ
五痔(ごじ)	痔		健忘(けんぼう)	物忘れ
溜飲(りゅういん)	慢性胃炎など		腹痛	腹の痛み
根布(ねぶと)	膿のあるでき物		大便	便通不順
淋病(りんびょう)	淋病		下里腹(くだりはら)	下痢
脹満(ちようまん)	膀胱炎など		嘔吐(おうと)	吐く症状全般
消渴(しょうかち)	糖尿病		大食(たいしょく)	胃もたれなど
慢驚風(まんきょうふう)	小児の神経過敏		盗汗(ねあせ)	寝汗
早打肩(はやうちかた)	心筋梗塞		麻痺(まひ)	マヒ
虫	寄生虫症など		痰(たん)	痰
陀々(だだ)	小児の神経過敏		頭痛	頭痛
渋利腹(しぶりはら)	下痢の一種		癩症(かんしょう)	怒りやすい気質
あがきれ	アカギレか		毛ぎれ	性行為中の毛切れ
ひび	手足のひび		雁瘡(がんかさ)	慢性湿疹
とり目	夜盲症		あせも	あせも
人面瘡(じんめんそう)	人面状のできもの		わきが	わきが
うるしかぶれ	漆かぶれ		水虫	水虫
物もらい	眼病の一種		しもやけ	しもやけ
しゃくり	しゃっくり		すはりたこ	皮膚が固くなる
はれ病	腫れ		とげ	トゲ
あかがさ	皮膚病の一種		踏み抜き	釘など踏むケガ
寸白(すばく)	寄生虫症など	(中央)	脚気(かっけ)	ビタミンB1欠乏症
労症ふさぎ	気がふさぐ		金瘡	梅毒の一症状
傷寒(しょうかん)	急性熱性疾患		腎(じん)を損じる	性欲減退